

民生福祉常任委員会記録  
(所管事務調査分)

令和4年2月25日

【開催日】 令和4年2月25日（金）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前9時～午後2時50分

【出席委員】

委員長	松尾数則	副委員長	白井健一郎
委員	大井淳一朗	委員	奥良秀
委員	福田勝政	委員	山田伸幸
委員	吉永美子		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

副議長	中村博行
-----	------

【執行部出席者】

福祉部長	兼本裕子	福祉部次長	岩佐清彦
福祉部次長	尾山貴子	健康増進課課長補佐	大海弘美
健康増進課主査	林善行		
総務課新型コロナ対策室室長	河田圭司	総務課新型コロナ対策室主任	古谷雅俊
病院事業管理者	矢賀健	病院局経営企画室長	古川真一
病院局事務部長	國森宏	病院局事務部次長兼総務課長	和氣康隆
病院局総務課主幹	藤本義忠	病院局医事課課長	佐々木秀樹
病院局総務課経理係職員	岩本隆嗣		

【事務局出席者】

議会事務局長	尾山邦彦	庶務調査係長	田中洋子
--------	------	--------	------

【付議事項】

- 1 議案第3号 令和3年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第3回）について（国保）
- 2 議案第5号 令和3年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）について（国保）
- 3 議案第4号 令和3年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第4回）について（高齢）
- 4 所管事務調査 ワクチン接種の現状報告について（健康増進）

- 5 議案第7号 令和3年度山陽小野田市病院事業会計補正予算（第2回）について（病院）
- 6 議案第11号 山陽小野田市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について（病院）
- 7 所管事務調査 病院事業報告について（病院）
- 8 付議事項 現地視察について

---

午前9時 開会

---

- 1 議案第3号 令和3年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第3回）について（記録については議案分に記載）
- 2 議案第5号 令和3年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）について（記録については議案分に記載）
- 3 議案第4号 令和3年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第4回）について（記録については議案分に記載）

---

午前9時58分 休憩

---

---

午前11時40分 再開

---

- 4 所管事務調査 ワクチン接種の現状報告について

**【議事の概要】**

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの追加接種に関する状況についての説明

- ・追加（3回目）接種の概要、対象者の規定の変遷、接種券発送の前倒し、

追加接種の体制、追加接種におけるワクチンの分配比率、3回目の接種率、5歳から11歳までの子どもへの接種（小児接種）

（別添資料のとおり）

【主な質疑】

大井淳一郎委員 2回目接種から7か月経過で3回目接種可能としていたが、国の方針変更もあり、2回目接種から原則6か月経過で追加接種可能ということで進めているのか。

尾山福祉部次長兼健康増進課長 集団接種会場に空き状況があり、全体的に6か月経過で接種可能に方針転換した。

大井淳一郎委員 追加接種は、開業医と公的病院、集団接種でどれぐらいの割合で推移しているのか。

河田総務課新型コロナ対策室長 開業医が約74%、三つの公的病院が約16%、集団接種が約10%の割合となっている。

山田伸幸委員 最初の接種券発送後は、専用コールセンターにつながりにくかったが、回線は確保しているか。

河田総務課新型コロナ対策室長 追加接種についても、1、2回目同様に7回線を確保している。

福田勝政委員 他市に比べて接種率はどうなっているか。

河田総務課新型コロナ対策室長 全国平均と比べて、上回っている。

松尾数則委員長 市民のワクチンの接種状況は、健康増進課が全て把握しているのか。

尾山福祉部次長兼健康増進課長 接種率等の把握は健康増進課で行っている。

河田総務課新型コロナ対策室長 市外の医療機関や接種会場で接種した市民の情報も、それぞれ接種した場所でシステムを用いて登録し、市に情報が上がってくる。

---

午後0時2分 休憩

---

---

午後1時 再開

---

5 議案第7号 令和3年度山陽小野田市病院事業会計補正予算（第2回）について（記録については議案分に記載）

6 議案第11号 山陽小野田市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について（記録については議案分に記載）

7 所管事務調査 病院事業報告について

【議事の概要】

- ・令和3年患者数等の動向及び資金繰り7月～12月分の報告  
入院1日平均の推移  
149.2人(7月)→147.2人(8月)→140.6人(9月)→145.1人(10月)→  
167.3人(11月)→175.2人(12月)累計153.8人  
外来1日平均の推移  
399.1人(7月)→377.1人(8月)→395.8人(9月)→372.2人(10月)→  
397.6人(11月)→414.8人(12月)累計389.9人
- ・市民病院経営会議概要9月～2月開催分の報告  
(別添資料のとおり)

【主な質疑】

吉永美子委員 紹介率と逆紹介率の状況はどうなっているか。

佐々木病院局医事課長 令和3年度、紹介率が24%、逆紹介率が28%となっている。

吉永美子委員 目標は立てているのか。

國森病院局事務部長 2025年度に、紹介率は35%以上、逆紹介率は37%以上を目標としている。

奥良秀委員 病院経営会議はどういった目的で行われているのか。

國森病院局事務部長 病院経営会議は病院の最高決定会議になる。

奥良秀委員 現在、ハラスメントは起きているか。

國森病院局事務部長 令和元年にハラスメントの要綱を作成し、相談体制を構築している。相談は以前1件あった。

大井淳一郎委員 県から即応病床確保を求められたことに対し、どう対応したのか。

和氣病院局事務部次長兼総務課長 いわゆるコロナウイルス関連の病床のことで、年末に県から打診があり、1月4日から確保に向けて動いた。

大井淳一郎委員 病院機能評価の結果を踏まえ、どのように生かしていくのか。

矢賀病院局管理者 病院機能評価を受けたからといって病院のやることは変わらない。職員の意識改革が主な目的である。

大井淳一郎委員 ATM撤去の要因は何か。

和氣病院局事務部次長兼総務課長 山口銀行のATMを設置しているが、費用負担が大きくなるため、検討の結果、やむなく撤去することになった。

- 6 議案第11号 山陽小野田市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について（記録については議案分に記載）
- 7 所管事務調査 病院事業報告について（記録については議案分に記載）
- 8 付議事項 現地視察について（記録については議案分に記載）

---

午後2時50分 散会

---

令和4年2月25日

民生福祉常任委員長 松尾数則